

## 仏教書リックヤートの創作と朗誦：中国雲南省徳宏州タイ族の上座仏教の実践

伊藤悟 (総合研究大学院大学文化科学研究科地域文化学専攻博士課程)

制作者・著作権者：伊藤悟

制作年：2009年

上映時間：15分

中国雲南省徳宏州に居住するタイ族の声の文化に着目し、言葉の持つグルーブと、朗誦を聴く人々の身体を、音と映像から捉える。徳宏タイ族の人々は、音楽的音階に声調と音韻を様々に組み合わせ、歌い、唱え、朗誦する声の文化を育んできた。言葉そのものが持つグルーブに突き動かされ発せられる言葉は、柔軟に文を組み立てていく。即興歌や祝詞、秘儀的呪文、固定化する(している)はずの上座仏教的誦経文は、実践の場で常に変化する。

本作品は、タイ族の声の文化のなかでも最も高度な技術を必要とするリックヤートの創作と朗誦を取り上げる。何年も費やして蓄えた財産を仏像の寄進や寺院建設に消費することは、敬虔な仏教徒にとって最大の功德である。リックヤートはその積徳行為の儀礼に欠かすことができない。そのリックヤートとは、功德を積む一人一人の善行や心情、家族、村、地域を悠久な仏教史のなかに位置づける歴史的仏教書である。依頼を受けた執筆者は、仏教的知識に加え、意味を崩さず美しい響きの韻文を書く言語技術が必要である。儀礼が終幕を迎えるとき、洗練された韻文を傾聴し、穏やかに喜びを噛み締めるタイ族の人々がある。